

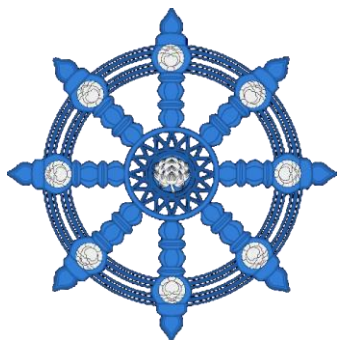
〒464-0007

名古屋市千種区竹越二丁目8番11号

真宗大谷派 香流山 **大應寺**

【納骨堂・合祀堂のある真宗寺院】


TEL(052) 711-3348 携帯電話 090-3458-1420

公式ホームページ <http://www.wa.commufa.jp/daiouzi/>

「暑さ寒さも彼岸まで」現時点ではまだまだ残暑が厳しいですが、時報お配りする頃には過ぎしやすくなっていることを願って、あと少し頑張ります。

さて、先日ノーリミットという海外ドラマをみました。脳腫瘍で余命半年の主人公が最新の実験的治療の交換条件に、スパイとして活躍しつつ家族との関係を修復していくアクションヒューマンドラマです。ドラマの紹介はさておき、主人公が担当医に言った言葉が心に残りました。「一日一日が贈り物みたいだ」

余命幾ばくもなく死を受け入れたとき、まさに1日過ごせることが1日1日の命をプレゼントされていることだと気付いたのでしょう。ありがたく尊いことと言えます。

よくよく思えば、余命宣告されていなくても私達の寿命は限られており、明日の命が保証されているものではありませんよね。何気なく1日を過ごしてしまいがちですが私達にとっても一日一日は尊い贈り物なのです。一日一日を無駄にせず、今日1日を、また1日をいただけたと感謝しなければなりませんよね！ 合掌 



《当院法要・行事のご案内》

★報恩講★



今年も報恩講を厳修する時節となりました。皆様、お誘い合わせの上、どうぞお集まり下さい。年間行事の中で最も大切な行事の一つです。

報恩講とは、宗祖である親鸞聖人様が真宗を開き、尊い教えを今に伝え残して下さったことへの報恩感謝の法要で、毎年、御聖人の命日前後に厳修されます。(時節柄当院では一ヶ月繰り上げて厳修いたします)

有難い御法縁に感謝しつつ、お念仏の教えをいただきましょう。

尚、当日の用意の都合上、事前に出席の確認をさせていただいております。まことに恐縮ですが、お越しになる際は10月20日までにご連絡をお願い致します。

- 日時 10月25日 午前10時半より(正信偈真四句目下 五淘次第六首)
正午 おとき(食事)
午後 1時半より(伽陀・登高座、正信偈同朋奉讃)

○説教 勅使 英照 師